

キク科 タンポポ属

総合対策
(重点)

外来タンポポ種群 (外来蒲公英種群)

Taraxacum spp.

自生環境

道ばた、公園、野原など

原産地

ヨーロッパなど

予想される被害



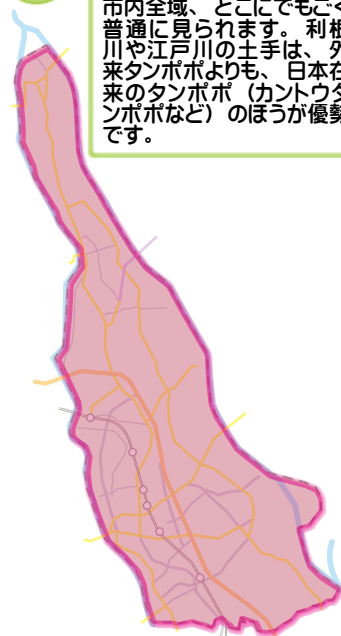
人間活動の影響を受けた場所で、在来タンポポよりも先に侵入して、場所を陣取ってしまいます。また、在来タンポポとの間で雑種をつくり、遺伝子のかく乱を引き起こします。

特徴

- ☆ ぶだん目にするタンポポのほとんどが外来種、もしくは在来タンポポ (カントウタンポポなど) との交雑種です。かつてはセイウタンポポが主でしたが、今は複数の種類が入り込んでいると考えられるため、それらをまとめて外来タンポポ種群と呼ぶようになりました。
- ☆ 環境適応能力が強く成長も早いので、市街地から自然豊かな里山環境まで、どこにでもごく普通に生えています。
- ☆ 花は1年じゅうだらだらと咲き続けるものが多く、受粉せずともタネをつくることができます。花を横から見たときに見えるがくのような部分 (総苞) は、外側にある総苞片がくるんとそり返るのが普通ですが、最近はそうとも限らなくなってきました。

市内の分布状況

市内全域、どこにでもごく普通に見られます。利根川や江戸川の土手は、外来タンポポよりも、日本由来のタンポポ (カントウタンポポなど) のほうが優勢です。



多様な外来タンポポ

タンポポの種類は非常に多く、イギリスだけでも100種類以上が知られています。日本にも、複数の種類の外来タンポポが入り込んでいるようで、ていねいに調べると、さまざまな特徴をもった株が見つかります。市内には、カントウタンポポのように総苞片がまったくそり返らないタイプ (ニセカントウタンポポ) や、果実の色が赤っぽいタイプ (アカミタンポポ) などがあります。



外側の
総苞片は
ふつう
そり返る

総苞片のそり返り具合や、色、形はさまざま。



果実の色は
茶色が多い。

長い柄の先に
綿毛がついている。

赤っぽい色の
果実をつける
種類もある。

わぴちゃんねる 千葉県野田市の植物を動画で紹介!

<https://www.youtube.com/channel/UCJvrXBjegnWATWd-UZsNzCA>

